



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

2018年第46週
(11/12~11/18)

平成30年11月22日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

- インフルエンザは散発的に患者が報告されています。11月に入り、関市、美濃市、岐阜市内の小中学校でインフルエンザによる学級閉鎖等が報告されています。
- 感染性胃腸炎が増加傾向にあります。
- 県内で風しんの報告が新たに1例ありました。県内では今年累計10例で、現在のところ散発的な発生となっていますが、今後も動向に注意が必要です。

■ 定点把握対象疾患の発生動向（インフルエンザ[※] 定点:87か所、小児科定点:53か所、眼科定点:11か所、基幹定点:5か所）

● 警報・注意報レベルの保健所がある疾患

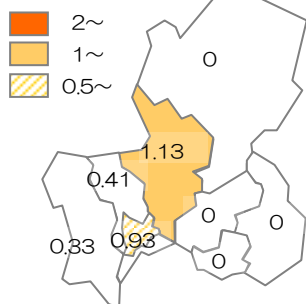
レベル	疾患名	基準	該当保健所（定点当たり報告数）
警報レベル	なし	—	—
注意報レベル	なし	—	—

※定点当たり報告数が一定の基準を超えた場合、保健所単位で「警報・注意報レベル」を発信しています。

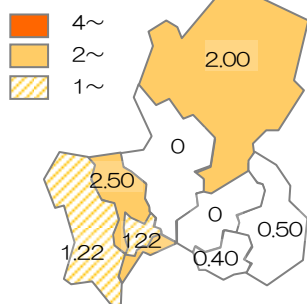
警報レベルは大きな流行が発生または継続していると疑われることを、注意報レベルは流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、流行の発生後であれば流行が継続していると疑われることを指します。

● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

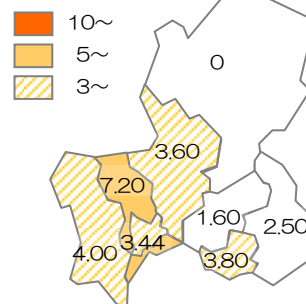
<インフルエンザ>



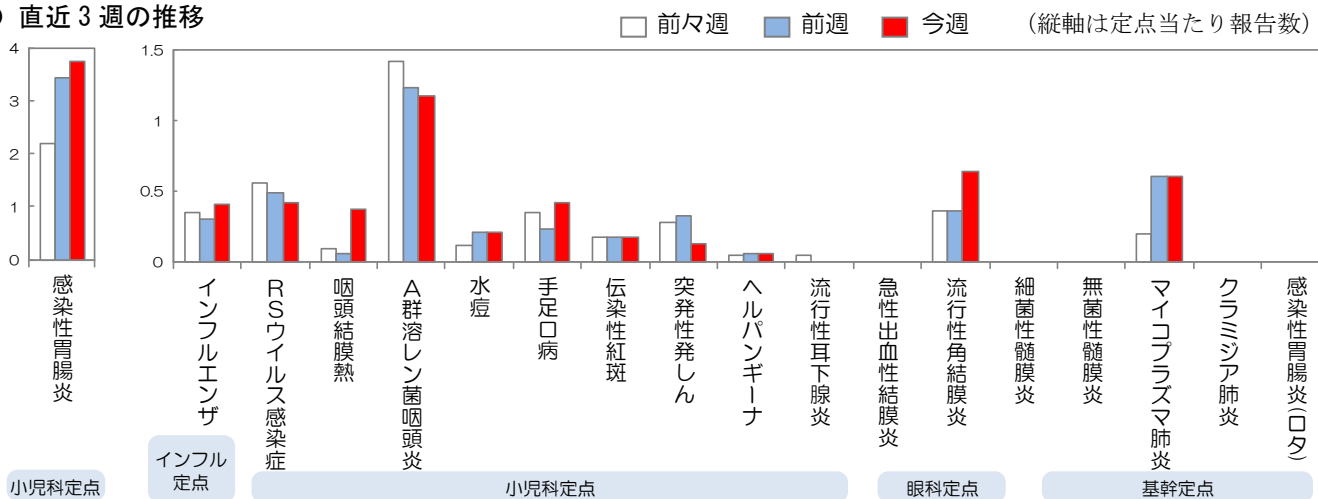
<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎>



<感染性胃腸炎>



● 直近3週の推移



■ 全数把握対象疾患の発生動向

● 今週届出分

- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核 8例
- 3類感染症：なし
- 4類感染症：つつが虫病 1例、レジオネラ症 1例
- 5類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2例、急性弛緩性麻痺 1例、侵襲性肺炎球菌感染症 1例、梅毒 2例、百日咳 3例、風しん 1例

全国情報は国立感染症研究所感染症疫学センターのHPをご覧ください。

感染症発生動向調査週報（IDWR） <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

※今週のトピックスはありません。

岐阜県感染症情報センターHP <http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/kansensyo/>

<情報編>